

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 国道182号 設計業務委託（交通安全・下加茂工区）

事業・工事名

調査目的及び調査対象 道路 構造物基礎

ボーリング名	No.1	調査位置	福山市加茂町下賀茂(X=-157261.544, Y=107911.600)		北緯	34° 34' 36.2276"			
発注機関	広島県東部建設事務所		調査期間	令和2年11月14日～ 令和2年11月14日		東経	133° 20' 34.1848"		
調査業者名	明伸建設コンサルタント株式会社 福山営業 電話 084-973-1360	主任技師	村上 慎治 地質調査技士 第10605号	現場代理人	末重 宜洋 地質調査技士 第16177号	コア鑑定者	末重 宜洋 地質調査技士 第16177号	ボーリング責任者	松長 毅 地質調査技士 第21078号
孔口標高	TP 32.37m	角			試験機	東邦D0-D		ポンプ	東邦BG-3C
総削孔長	4.00m	度			エンジン	ヤンマーTF90M			

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記 事	孔内水位 /測定月日	標準貫入試験						試料採取		室内試験	削孔 月日		
											深度 - N 値 図						深 度 値 (m)	100mm毎の 打撃回数			50回 の貫入量	自沈時の 貫入量
						茶灰	rd3		河床堆積物 砂は中～粗砂を主体とする 径1～5cmの垂円礫～垂円礫を混入する 深度的に礫の混入量に増減がみられる	0.40												
1	31.07	1.30		礫混じり砂																		
2	29.87	2.50		花崗岩		淡褐灰			花崗岩の強風化土 風化が著しく進行し、砂質土状～砂状 コアで採取される 岩級区分：DM													
3	29.27	3.10		花崗岩		淡褐灰			花崗岩の風化土 風化が進行し、砂状コアで採取される 所々短柱状コアで採取されるが岩芯部 まで風化し、軟質となっている 岩級区分：DH													
4	28.37	4.00		花崗岩		淡褐灰			柱状コアで採取される コア肌は粗い ハンマー軽打で濁音を発する 岩級区分：CM													
5																						
6																						
7																						
8																						
9																						